

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	若葉保育園
日時	令和7年10月29日

## 1. 活動テーマ

<テーマ>

4歳児…紙粘土で葉っぱのペンダントを作ってみよう。

<テーマ設定理由>

・葉っぱの葉脈に気が付いた子がいたので、紙粘土に葉脈をスタンプしてみることにした。

## 2. 活動スケジュール

- ・園庭で好きな葉を探す。
- ・紙粘土を丸め、少し押しつぶす。
- ・自分の見つけた葉っぱや気に入った形の葉っぱを選んで粘土に優しく押し付ける。
- ・ゆっくり葉っぱを外し葉脈の形を見つめる。
- ・紙粘土の形を整える。
- ・紙粘土が乾いたら紅葉した葉っぱを見ながら色を塗る。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・園庭で自分の採った葉っぱ
- ・紙粘土
- ・穴をあけるストロー
- ・机の下に敷くシート

## 4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・園庭で、ペンダント用にスタンプしやすい小さな好みの葉っぱを探す。
- ・自分の採った葉っぱの表裏を見ながら葉脈の出やすい方を見つける。
- ・丸めた紙粘土を少し平らにしてその上に葉脈の出やすい方を下にして葉っぱを乗せて軽く押しつぶす。
- ・静かに葉っぱをめくる。
- ・紙粘土の形を整える。(ペンダントの形にする。)
- ・乾いたら紙粘土の葉脈をじっくり見てみる。
- ・保育園の桜の紅葉した葉っぱを見ながら色を塗る。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り>



- ・園庭で、自分の気に入った葉っぱを探した。
  - ・机の上にみんなの見つけた葉っぱを並べた。
  - ・粘土を丸めながら「ふわふわ、気持ちいい」と言いながら粘土をこねる。
  - ・じっくり好きな葉っぱを選んで粘土に乗せる。力強く押しつぶしてしまい、葉っぱが破けてしまった。
  - ・力加減を伝えながら、優しく押すようにした。
  - ・押し付けた後は、ゆっくり葉っぱをめくる。
  - ・「葉っぱだー」「かわいい」「できた」などと葉脈が出たのが見えると喜んで観察していた。
  - ・じっくり活動をする子が多く言葉を発することが少なかった。
- <色付け>
- ・数日乾かした後、紅葉した葉っぱを見ながら色を塗った。
  - ・じっくり葉っぱを見て、実際の葉っぱの色を真似しながら色を塗る子もいれば、自分のイメージで色を塗っている子もいた。
  - ・「こっちは赤いけど、こっちは黄色だね」と一枚の葉っぱでも色が変わっていることに気が付く子もいた。

## 5. 振り返り<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・ペンダントの大きさを前もって伝えていなかったため、大きな葉っぱを探してくる子がいた。しっかり初めに伝えておくべきだった。
- ・葉脈がはっきりしている葉っぱが良いと伝え一緒に探したが、葉脈がしっかりあるのは柔らかい葉っぱが多く破れやすかった。
- ・見つけた葉っぱは、全部机の上に並べてしまったが、もう少し手触りや形など子ども達とじっくり見て、どうしてこの葉っぱを選んだか、どこが気に入ったかなど子どもの意見を聞く時間も作れば良かった。
- ・紙粘土に葉っぱを押すことで葉脈がきれいに出来て、子ども達も目で見て楽しめた。
- ・葉っぱを見て、色を真似する子もいれば自分のイメージで色を塗る子もいた。
- ・一枚の葉っぱでも半分は赤色、半分は黄色と色の違いに気付くことで季節の変化を感じる子もいたので、今後も活動の中や行事などで季節を感じていきたい。
- ・葉っぱの活動を重ねる中で、子ども達のイメージや発想が広がり、自分の「やりたい」という気持ちをもってじっくり楽しむ姿が見られるようになってきた。これからも、その思いを大切にしながら、子どもの「やりたい」を生かした活動へと広げていきたいと思う。